

後瀉雅生教授 主要業績一覧

六

- 『親和力』の形象構造 I—偶然の形象について—
ゲーテの古典主義と『トルクヴァート・タッソー』
—「タッソー形象」の問題点—
ゲーテの晩年時代と『親和力』の世界
ヘルマン・ブロッホにおける認識と長篇小説の問題
—『罪なき人々』の構造を中心にして—
H. ブロッホの『罪なき人々』における「小市民」の機能について
ヘルマン・ブロッホにおける「抒情詩的なもの」の概念
パーゼノウと「制服のロマン主義」 I
—『夢遊の人々』第一部について—
パーゼノウと「制服のロマン主義」 II
—『夢遊の人々』第一部について その二—
H. ブロッホのロマン主義と Autonomie の概念について
H. ブロッホのロマン主義論と世紀末
—『夢遊の人々』第二部における小市民像—
ドイツ・ロマン主義の成立
—Novalis の Die Christenheit oder Europa について—
- 岡山理科大学紀要六号 一九七〇年
岡山理科大学紀要九号 一九七三年
岡山理科大学紀要一〇号 一九七四年
甲南大学紀要文学編二三号 一九七七年
影一九号 一九七七年
甲南大学紀要文学編二七号 一九七八年
甲南大学紀要文学編四二号 一九八一年
甲南大学紀要文学編五四号 一九八五年
甲南大学紀要文学編六二号 一九八七年
甲南大学紀要文学編七〇号 一九八九年
甲南大学紀要文学編七四号 一九九〇年

ドイツ・ロマン派の宗教意識と Kosmologie

— Schleiermacher の『宗教論』と Novalis のカトリシズム論 —

ドイツ・ロマン派の宗教的危機意識と冒険

福沢諭吉における西欧受容と文明の概念

甲南大学紀要文学編七八号 一九九一年

甲南大学紀要文学編八二号 一九九二年

甲南大学紀要文学編一二九号 二〇〇二年